

行政評価シート(事後評価)

コード (16) 4-1-3	事務事業名 多摩六都文化事業(ビッグバンド、吹奏楽)	所管部課 生活環境部生活文化課(旧市民生活部生活文化課)
-------------------	-------------------------------	---------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	多摩六都の住民が6か月程度の講座を通じて、市域や年代等を超えて交流し新たな仲間づくりを図るとともに、講座修了後に引き続き自主活動を行い新たな文化醸成に寄与する。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	各市広報等を通じて受講生を募集し、専門講師のもとで毎週1日・2時間の講座を6か月程度継続した後に、プロのミュージシャン等を交えて講座修了コンサートを開催し、練習の成果を発表する。平成16年度まではビッグバンド養成講座、平成17年度は多摩六都ラテン&ジャズフェスティバル開催(過去誕生した4団体による合同演奏会。養成講座は休止)、平成18年度は管楽器アンサンブル(吹奏楽)講習を実施。 ビッグバンド...ジャズやラテンの曲を17人程度の編成により演奏するバンド。講座での受講生は30名程度 吹奏楽...ポップスなどの曲を30~60人程度の編成により演奏する楽団。講座での受講生は60名程度	
事業開始時期	平成13 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	事業費(A)			3,781	3,523	3,337
財源	国庫支出金・都支出金	千円	3,583	1,874	1,743	
	地方債					
	内 其他 ()					
	一般財源		198	1,649	1,594	3,208
所要人員(B)	人	0.20	0.20	0.20	0.20	
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,666	1,637	1,632	1,632	
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	5,447	5,160	4,969	4,840	
単位当たりコスト						
(E)=(D) / (講座回数)	千円	182	5160	138	#DIV/0!	

評価指標の設定	活動等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	講座回数	実績値	回	30	1	36	
募集広報媒体	実績値	個	8	8	8		
(指標の説明・数値変化の理由 など) 講座の回数(なお平成17年度は養成講座は実施せずに合同演奏会を開始した) 募集時に利用した広報やチラシなどの媒体数(5市広報、チラシ、西東京市HP、西東京市掲示板)							
評価指標の設定	成果指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	一次 講座参加者数	目標値	人			62	
		実績値	人	37	-	67	
	二次 自主活動団体	目標値	団体			5	
実績値		団体	4	4	5		
(指標の説明・数値変化の理由 など) 過去に開催した講座から誕生し自主活動を継続しているバンド・団体数							

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	各年度とも受講生アンケート結果では、90%以上が良かったと答えている。特に講座を通じて新しい仲間ができたことに強い喜びを感じている。また発表演奏会での観衆アンケート結果でも、80%以上が良かったと答えている。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 多摩六都の各市で事業を実施するが、東久留米市、清瀬市、東村山市では1日のみのイベントを開催。小平市は4か月に及ぶ合唱講習を実施するが団体の養成はしない。交流と団体養成を行なう事業を実施しているのは西東京市のみ。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 民間の音楽教室や財団等で類似目的のサービスや事業を行なっているが、団体の育成(仲間づくり、団体養成)までではない。

コード (16) 4-1-3	事務事業名 多摩六都文化事業(ビッグバンド、吹奏楽)	所管部課 生活環境部生活文化課(旧市民生活部生活文化課)
-------------------	-------------------------------	---------------------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	特定の文化分野での団体育成を目的にした活動により、受講者の間では一定の世代交流や仲間意識の醸成を図ることに寄与できている。また、各自主活動団体は地域還元を目的とした演奏活動を展開し、地域に溶け込んでいる。 一方、練習施設に限界があり団体養成を毎年度継続することは難しい。よって今後は、音楽以外のジャンルでの事業実施についても検討したい。
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	3			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	自主活動団体の設立数が伸び悩んでいる。人件費負担も一定程度あることから、単に事業対象分野を変えるということではなく、事業目的が達成されているかの観点から文化事業としての再構築が必要である。 名称変更などを考え、休止・廃止を含めて再構築を図る必要がある。
事業の必要性	1			
事業主体の妥当性	1			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	1			
市民ニーズの把握	3			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input checked="" type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	本事業は、広域的な文化事業として音楽分野での団体育成など一定の成果を上げてきた。他方、事業開始から4年目に入り、自主活動団体の設立数の伸び悩みなど事業運営上の課題などがある。 本事業については、広域的な文化事業として開始した点を踏まえると、事業目的は既に達成されており、一旦事業を休止して、今後制定する西東京市芸術文化振興条例、あるいは後期基本計画の見直しなど、市の文化施策を議論する中で、事業の再構築を図る必要がある。

訂正箇所・・・「都交付金の終了」関連記述を削除しました。